

県本部第100回中央委員会

日時：7月19日(水) 10：00～15：30
場所：相馬市「相馬市総合福祉センター」
主な議案(予定)：
春闘中間総括(案)、当面の闘争方針(案)、
補正予算(案)など

自治労福島

自治労福島県本部機関紙

E-mail:jichou@jichiro-fukushima.or.jp

第784号

2017年(平成29年)

6月9日

福島市荒町1-21
自治労福島県本部

発行人 今野 泰



自治労中央委

県内の現状と課題を報告

自治労本部第153回中央委員会が5月25日・26日の2日間、愛媛県松山市において開催され、当面の闘争方針など、5つの議案が絶対多数で可決決定された。

自治労第153回中央委員会



全国から中央委員311人(内女性80人)、傍聴325人が参加した

中央委員会へは県本部から、今野委員長を始め13名で参加し、第1日目には県本部を代表して澤田精一氏(県本部書記長)が3点について発言した。発言概要は次のとおり。

①東日本大震災・原発事故被災地の現状と課題、支援の継続について。被災自治体において、被災者への支援が、被災者だけでなく、被災者家族、被災者近所、被災者学校、被災者企業、被災者地域、被災者自治体など、被災者を取り巻く環境を整えることが重要であると述べた。

②賃金労働条件改善について。賃金P.T報告(素案)が示されたが、賃金については今後ますます地域間格差、単組間格差が拡大するのではないかと懸念される。時間の猶予はない。

③自治労共済について。民間生損保の新商品戦略との競争が激化するなか、自治労共済の加入推進、拡大のもと新たなメニューが次々と提案されている。

④労働安全衛生について。労働安全衛生の取り組みを強化し、労働安全衛生委員会の活性化、自殺予防に関する学習会の開催などに取り組んでいく。

⑤労働組合の活動について。労働組合の活動を活発化させ、労働組合の活動を活性化させる。

⑥労働組合の活動について。労働組合の活動を活性化させる。

⑦労働組合の活動について。労働組合の活動を活性化させる。

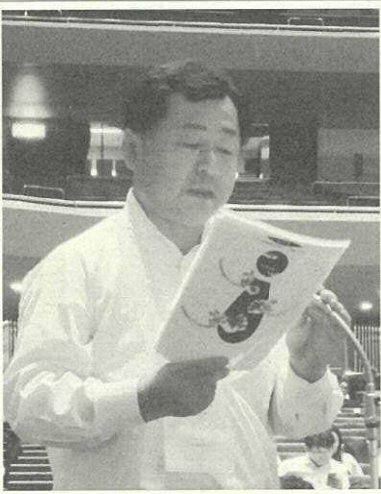
じちけん専門部会
メンバー募集中

現在、福島県地方自治研究所(自治労福島県本部内)では、自治研専門部会員のメンバーを募集している。これは下記の3つのテーマについて、専門的見地や自由な立場で、調査・分析・研究を行って行くもので、最終的にはその成果を専門部会毎にレポートにまとめ、来年5月に開催予定の第18回地方自治研究福島県集会において発表してもらうこととなる。

メンバー登録の第一次集約日は6月16日(金)、最終集約日は6月30日(金)となっている。ぜひ、あなたも県内の仲間と一緒に議論し、その成果を日常業務、そして組合活動に活かしていただきたい。できるだけ、第一次集約日までの登録を願いたい。

Table with 2 columns: 部会名, テーマ(詳細)
1. 第1専門部会: 少子高齢化と人口減少社会における自治体・地域のあり方
2. 第2専門部会: 地域産業のあり方とまちづくり
3. 第3専門部会: 医療と福祉の連携による安心な地域づくり

- (2) 登録要件等
各テーマに精通している、興味がある、勉強したいなど、意欲のある方。(管理職や退職者は登録不可)
(3) 登録方法
各単組が集約し、まとめて登録する方法と、個人で登録する方法がある。個人で登録する場合は、E-mailにより単組名、連絡先(電話番号)、希望する専門部会番号(1~3)、氏名、職場名をメール本文に記載し、次のアドレスへ送信願いたい。
jichou@jichiro-fukushima.or.jp



発言する澤田書記長

本部分針のとおりに現在、職場に必要なものは、効果的・効率的なものであり、賃金労働条件改善について、賃金P.T報告(素案)が示されたが、賃金については今後ますます地域間格差、単組間格差が拡大するのではないかと懸念される。時間の猶予はない。

③自治労共済について。民間生損保の新商品戦略との競争が激化するなか、自治労共済の加入推進、拡大のもと新たなメニューが次々と提案されている。

④労働安全衛生について。労働安全衛生の取り組みを強化し、労働安全衛生委員会の活性化、自殺予防に関する学習会の開催などに取り組んでいく。

⑤労働組合の活動について。労働組合の活動を活性化させる。

メンタルヘルス対策及び労働安全衛生の取り組みを強化し、労働安全衛生委員会の活性化、自殺予防に関する学習会の開催などに取り組んでいく。

②賃金労働条件改善について。賃金P.T報告(素案)が示されたが、賃金については今後ますます地域間格差、単組間格差が拡大するのではないかと懸念される。時間の猶予はない。

③自治労共済について。民間生損保の新商品戦略との競争が激化するなか、自治労共済の加入推進、拡大のもと新たなメニューが次々と提案されている。

④労働安全衛生について。労働安全衛生の取り組みを強化し、労働安全衛生委員会の活性化、自殺予防に関する学習会の開催などに取り組んでいく。

⑤労働組合の活動について。労働組合の活動を活性化させる。

⑥労働組合の活動について。労働組合の活動を活性化させる。

当面の日程

- 6月14日(水) 自治労軟式野球福島県大会(福島市・信夫ヶ丘球場他) ~15日(木)
6月18日(日) 県平和フォーラム第18回総会(福島市・ラコパふくしま)
6月19日(月) 県本部第3回厚生対策委員会(福島市・福島GP)
6月20日(火) 市町村職員共済組合第4回組合会(福島市・福島GP)
6月24日(土) 自治労バレーボール福島県大会(二本松市・城山体育館) ~25日(日)
6月28日(木) 県本部組織拡大行動委員会(福島市・福島GP)
県本部自治研推進委員会・闘争委員会・専門部会合同会議(福島市・福島GP)
県本部第2回役員選考委員会(福島市・協働会館)
6月30日(土) 県本部第5回専従者会議(福島市・福島GP)



バレー  
6/24  
~25

# 第38回全日本自治体職員スポーツ大会 福島県大会 [開催地：(野球)福島市 (バレー)二本松市]

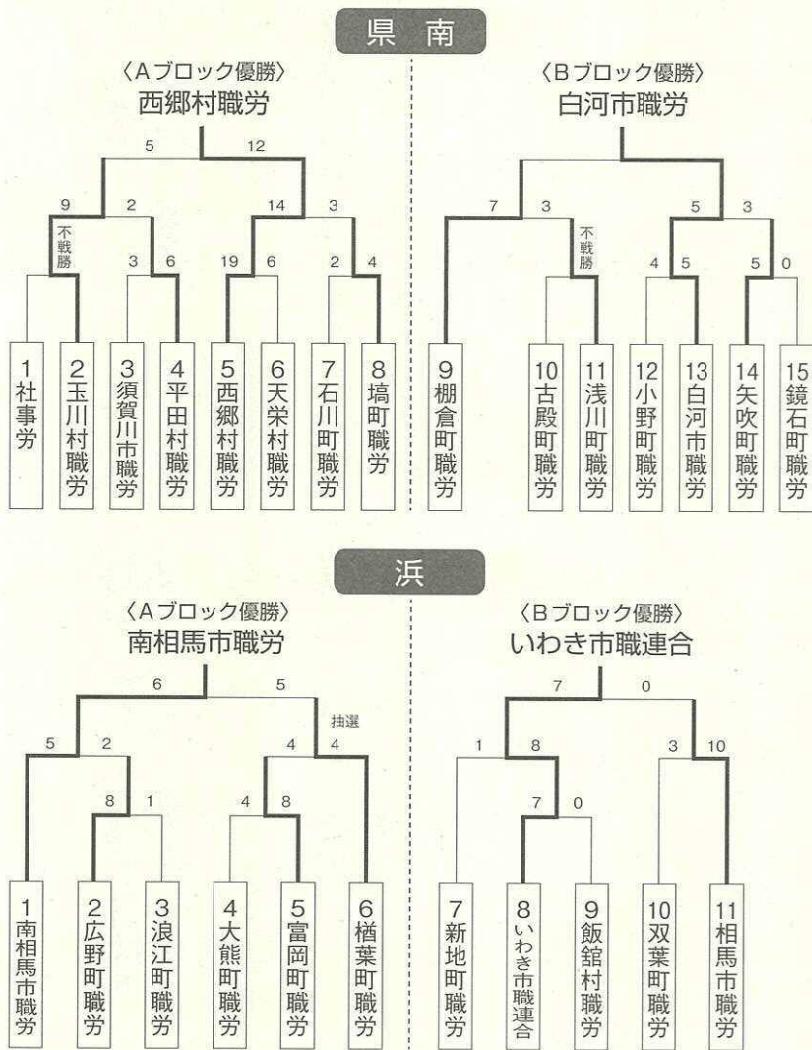
野球  
6/14  
~15

## 【バレー大会】

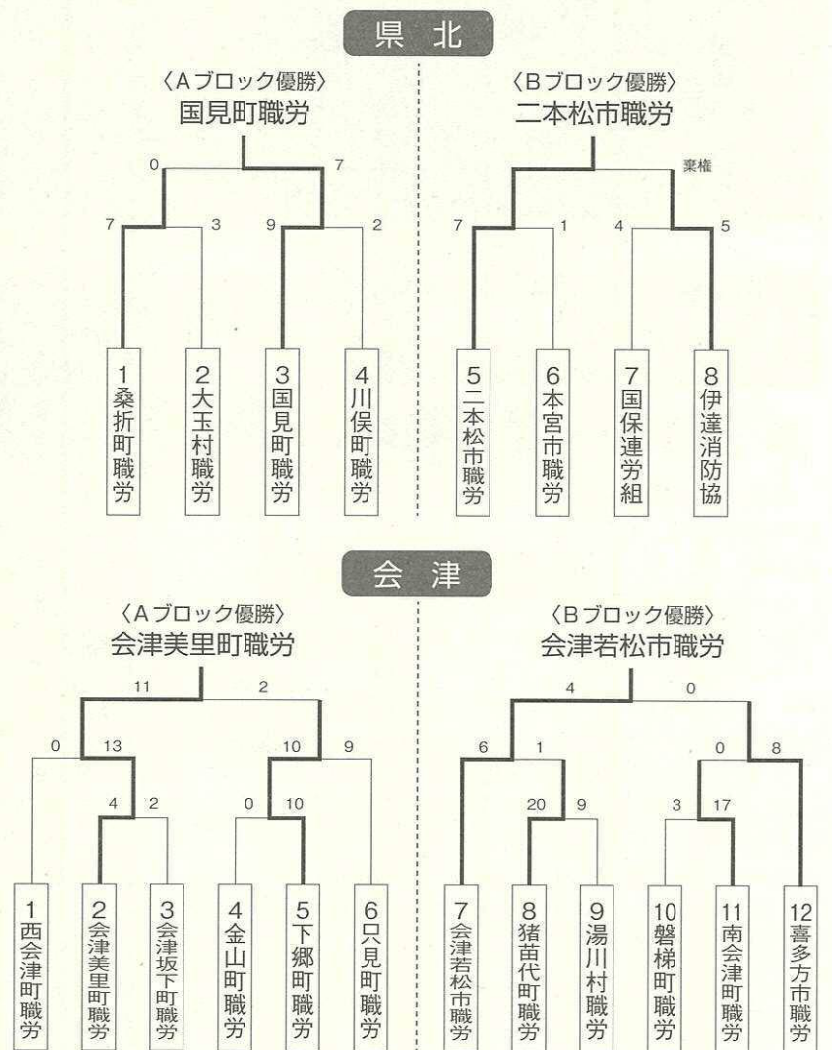
- とき：6月24日(土)~25日(日)
- ところ：二本松市「城山総合体育館」ほか
- 出場チーム(16チーム)
- [県北総支部] 福島市職労、伊達市職労、自治労二本松市職労、本宮市職労、川俣町職労、桑折町職労、国見町職労
- [県南総支部] 須賀川市職労、平田村職労、小野町職労
- [会津総支部] 喜多方市職労、猪苗代町職労、南会津町職労
- [浜総支部] いわき市職連合、相馬市職労、楢葉町職労

## 【野球大会】

- とき：6月14日(水)~15日(木)
- ところ：福島市「信夫ヶ丘野球場」ほか
- 出場チーム(10チーム)
- [前年度優勝] 福島市職労
- [前年度準優勝] 伊達市職労
- [県北総支部] 自治労二本松市職労、国見町職労
- [県南総支部] 白河市職労、西郷村職労
- [会津総支部] 会津若松市職労、会津美里町職労
- [浜総支部] いわき市職連合、南相馬市職労



## 総支部予選大会の結果(野球)



愛媛県松山市での本部中央委員会に参加しました。自分は、四国へは、7年前の徳島県での本部大会以来の2回目でした。出張での楽しみは何と言っても郷土料理ですね。今回は、「鯛めし」でした。鯛めしにも大きく二通りあるようで、①鯛を炊き込んだものと、②タレに漬けた刺身を、卵と合わせてご飯にかけて食べるものです。自分は、①を食べましたが、宇和島の郷土料理である②の方が美味しそうでした。

これまでで一番記憶に残っているのは、5年前の函館大会の時の「真イカぶっかけ丼」です。真イカとはスルメイカのこととで、6月中旬~11月の期間限定です。機会があれば、ぜひご賞味あれ。

### 編集後記

「螢(ホタル)」は、ホタル科の甲虫の総称。種類は多く、一般には尾端に発行部をもつものを指している。普通、見られるものは清流付近に棲(す)むことが多い源氏螢(ゲンジボタル)。幼虫はきれいな川にいて、カワニナを食べる。平家螢(ヘイケボタル)は体長がやや小さく、汚水にいたることもある。夏の夜に群れをなして飛び交う螢火は源平の合戦と語り伝えられているが、これは螢の生殖行為。螢は古くから詩歌文芸に登場する。

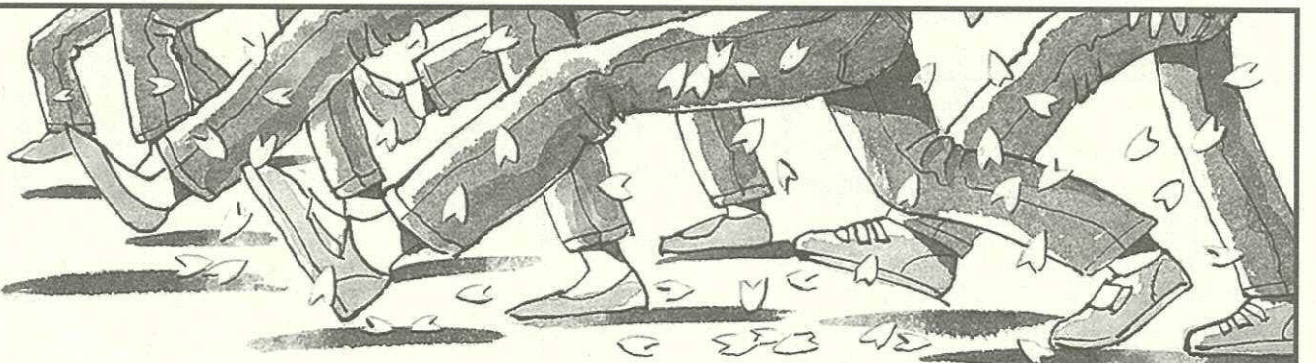
### 歳時記

## 新入組合員のみなさん まずじちろうの共済へ

じちろうの共済制度は、組合員と家族の安心をバックアップ。生命・医療保障、退職後の保障から住宅や自動車の損害まで、生活全般の保障を用意しています。

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会  
自治労共済本部  
全日本自治体労働者共済生活協同組合

●詳しくはパンフレットをお読みの上、所属する組合までお問い合わせ・お申し込みください



## はじめの一步

総合(慶弔)共済基本型・追加型/団体生命共済/じちろうマイカー共済/火災共済/自然災害共済/長期共済・税制適格年金/親子共済